



令和8年の労働災害  
ー8月末現在ー

死亡者数 2人

死傷者数 284人

第14次労働災害防止計画

4年目 目標

死亡者数 5人以下

死傷者数 464人以下

この通信は誰もが安全で健康に働く十勝を実現するため、各会社の安全衛生などの取組を発表していただき、地域の皆様の安全衛生の意識向上を図り、労働災害減少を目指すものです。

## 第77回 全国労働衛生週間

令和8年  
期間 10月1日～7日 準備期間 9月

少子高齢化による人手不足が進む中、労働者一人ひとりが心身共に健康で働き続けられる職場づくりは、企業の持続的な発展に欠かせません。

特に、メンタルヘルス対策、長時間労働の抑制、高年齢労働者の健康確保、化学物質管理などは、多くの事業場で重要な課題となっています。

全国労働衛生週間を契機として、職場巡視や健康教育、ストレスチェック結果の活用、リスクアセスメントの見直しなどを実施し、安全で健康的な職場環境づくりを進めましょう。

今年の  
スローガン

ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかに  
みんな生き生き健康職場

## 掲示板

事業所の皆さまへ

### 第77回 全国労働衛生週間

2026（令和8）年10月1日～7日（準備期間：9月1日～30日）

全国労働衛生週間スローガン

ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかに  
みんな生き生き健康職場

誰もが安心して健康に働く職場づくりへの協力をお願いします！  
「全国労働衛生週間」は、労働者の健康確保や職場環境の改善など「労働衛生」に関する  
国民の意識を高め、職場の自主的な活動を通じて労働者の健康を確保することを目的として  
毎年実施しています。

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

- 最も重要視すべき事項として、日常的な労働生活活動の改善を行います
- 労働者の健康の維持増進を図るための取組
- 労働安全衛生法に基づき、労働者の健康を確保するための取組
- 労働者の健康の維持増進を図るための取組
- 労働者の健康の維持増進を図るための取組
- 労働者の健康の維持増進を図るための取組



厚生労働省  
HPで詳細

## メンタルヘルス対策していますか



### なぜメンタルヘルス対策が必要なのか

メンタルヘルス不調は、次のような影響をもたらします。

- ・ 労働災害やヒューマンエラーの増加
- ・ 業務効率や生産性の低下
- ・ 休職者や離職者の増加
- ・ 職場全体のモチベーション低下

十勝管内においても、人手不足が続く中で、一人ひとりが健康で安心して働ける職場環境の整備が重要となっています。職場のメンタルヘルス対策は、労働者の健康確保だけでなく、企業経営の安定化にもつながります。

### 帯広労働基準監督署からのお願い

メンタルヘルス対策は、特別な取組みではなく、「安全で健康に働ける職場づくり」の一環として行われるものです。事業主の皆さまにおかれましては、今一度、自社の取組状況をご確認いただき、積極的な対策をお願いいたします。

#### 事業場で取り組みたい4つの対策

- ① ストレスチェック制度の活用
- ② 長時間労働の削減
- ③ 相談しやすい職場づくり
- ④ 管理監督者への教育

### 5分でする職場の（こころの耳） ストレスセルフチェック

4つのSTEPによる簡単な質問から、  
あなたの職場におけるストレスレベルを測定します。  
質問は全部で57問です。（所要時間約5分間）  
はじめに性別を選んでください。



ストレスチェック  
制度改正



### ■ ストレスチェックの実施 50人未満の事業場について も義務化～令和10年4月から～

これまで努力義務とされていた労働者数50人未満の事業場にもストレスチェックの実施が義務付けられました。

### SAFEコンソーシアム



関連：SAFEアワード

### 無災害表彰制度

- “災害ゼロ”の目標、改めて意識してみませんか？
- 積み重ねの結果



## サンエイ緑化における労働災害発生防止に向けた取り組み

### ① 安全祈願

林業作業の安全と従業員の無事故・無災害を願い、毎年12月の山の神の日と新年1月に、従業員全員で、当社がお祀りしている大樹神社にて安全祈願の参拝を行っています。

また、神事終了後には、安全作業に関する確認や注意事項の共有を行い、労働災害防止に向けた取り組みを継続しています。



### ② 朝礼

毎朝の朝礼では、従業員の体調確認をはじめ、当日の作業内容や現場の危険箇所、重機や車両の点検状況など確認します。

また、天候や現場の状況を共有し、危険予知や安全対策について、全員で確認したうえで、安全第一で作業を開始します。



### ③ 安全パトロール

定期的にリスクアセスメントを実施し、従業員の安全装備や作業状況、機械や車両の使用状況、作業道等の危険箇所を確認・共有し、事故防止と安全作業の徹底を図っています。

### ④ 安全衛生管理

当社は、従業員の健康と安全を守るため、エピペンなどの救急用品を備え、日頃から体調管理を行うとともに、夏場は熱中症対策として、従業員に電動ファン付き空調服を支給し、作業時の温熱負担を減らす取り組みを行っています。

### ⑤ 防災訓練

林業作業中の災害や自然災害の発生に備え、従業員の防災意識と対応力の向上を目的として防災訓練を実施しています。訓練では、作業現場での事故発生を想定し、負傷者の救護、緊急連絡、避難誘導及び関係機関への連絡など、決められている役割ごとの迅速かつ的確な対応を確認しています。

日頃から、安全確認と危険予知を徹底し、「自分の身は自分で守る、仲間の安全も守る」を基本に、災害に強い安全な職場づくりを進めています。

### ⑥ スマート林業に向けた取り組み

当社では、素材（丸太）を生産する工程では機械化を推進するとともに、近年はICT技術を導入し作業の省力化や安全確保など積極的に取り組んでいます。今後も関係者と連携・協力しながらスマート林業を推進し、作業の省力化など取り組んでいきます。

